

【トルコリラ】 テロ再発が上値圧迫も、持ち合い相場が続く

	直近1週間のレンジ	今後1週間の予想レンジ	今後3ヶ月の予想レンジ
トルコリラ/円	38.72-39.71円	38.00-40.00円	32.50-42.50円

トルコリラ/円相場は、1リラ=38円台後半～39円台中盤を中心に揉み合う展開に。ドル/円相場が底固く推移する中、リラ/円も総じて底固い展開になっている。3月14日には一時39.72円まで上値を切り上げている。もっとも、トルコでは再び大規模テロが発生して地政学的リスクの高まりも警戒される中、大きな値動きには発展していない。

3月13日にはトルコの首都アンカラ中心部で自動車爆破テロが発生した。ここ1ヶ月で2回目の大規模なテロ事件であり、三ケタの死傷者発生が報告されている。3月に入ってからシリア和平協議の動きが加速し始めていたが、クルド人過激派の行動が活発化する中、改めて地政学的リスクの高まりが意識され易い状況になっている。トルコの南東部では夜間外出禁止令も発動されており、トルコ関連資産を保有するリスクが再び高まっている。改めてテロ発生やシリア情勢の悪化などが伝わると、リラ売りの動きが再加速する可能性もあるだけに注意が必要である。

一方、経済環境では3月24日のトルコ中央銀行金融政策会合まで材料が乏しいが、2月消費者物価指数

(CPI)が前年比で1月の9.58%上昇から8.78%上昇まで伸び率を縮小したことを考慮すれば、今会合でも新たな政策対応が採用される可能性は低いだろう。今後も高インフレを放置した状態が続く見通しであり、リラ相場に対しては水準切り下げ圧力が続く見通し。足元ではリバウンド圧力が継続しているが、リラ相場が断続的に値位置を切り上げる必要性は見いだせない。40円水準を戻り高値に、改めて下値を模索する展開を想定している。

テクニカルでは、一目均衡表の雲(39.38～40.28円)に上値を抑えられる展開が続く。基準線(38.67円)割れで、ダウントレンド回帰を確認。一方、雲突入後は40円の節目での攻防に移行する。サイコロジカルは、前週の6勝6敗から変わらず。14日RSIは53.97。

注目イベント

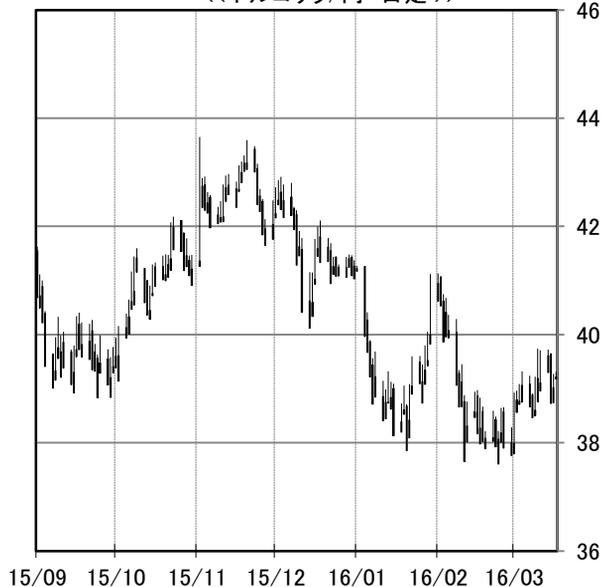
【トルコ】

- 03/21 (月) 3月消費者信頼感指数
- 03/22 (火) 3月景気動向指数
- 03/24 (木) トルコ中央銀行政策会合
- 03/31 (水) 第4四半期GDP

【日本】

- 03/17 (木) 2月貿易収支
- 03/22 (火) 1月全産業活動指数
- 03/25 (金) 2月消費者物価指数
- 03/25 (金) 2月企業向けサービス価格指数
- 03/25 (金) 1月景気動向指数

<<トルコリラ/円 日足>>



免責事項

※本レポートは投資判断の参考となる情報提供を目的としたものです。弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行うようお願い申し上げます。※本レポートは、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。※本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、筆者及び弊社は責任を負いません。※弊社の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。

「取引所為替証拠金取引」のリスク等に関する開示事項

【仲介業者】大起産業株式会社 金融商品仲介業者 東海財務局長(金仲)第149号

【取引所参加者】カネツFX証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号

※取引所為替証拠金取引(くりっく365)は、為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い差損が生じる場合があります、元本や収益が保証されるものではありません。建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。※取引所為替証拠金取引は、取引の額が預託された証拠金に比して大きくなるため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。取引金額は、その取引について必要となる証拠金の25倍までのお取引を行うことができます。お取引にあたっては、レバレッジ(てこ)リスクに十分留意され、余裕のあるお取引を心がけていただきますようお願いいたします。※くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。※委託手数料はお客様の選択されたコースによって異なります。<総合コース>1枚当たり片道1,080円(税込み、うち媒介手数料756円)<インターネットコース>1枚当たり片道216円(税込み、うち媒介手数料108円)。※注文を発注するために必要な証拠金額、及び、ポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1取引単位当たり、20,000円から70,000円です。※「くりっく365」は、株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【注】証拠金、手数料等の額は、2014年7月1日現在のデータです。

編集・発行

【会社名】大起産業株式会社 (Daiki Sangyo Co., Ltd.)

商品先物取引業者(取次ぎ)

金融商品仲介業者 東海財務局長(金仲)第149号

【所在地】〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-2-13(名古屋センタービル7階)

【URL】<http://www.daikiweb.co.jp>

【電話】TEL:052-201-6311(代表) FAX:052-220-1593

【執筆】

マーケットエッジ株式会社 代表取締役 小菅 努(こすげ・つとむ)

東京都中央区日本橋蛸殻町1-18-1 4F

E-mail kosuge_tsutomu@hotmail.com

本レポートは投資判断の参考となる情報提供を目的としたものです。弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行うようお願い申し上げます。注意事項の詳細については、最終項をご参照下さい。